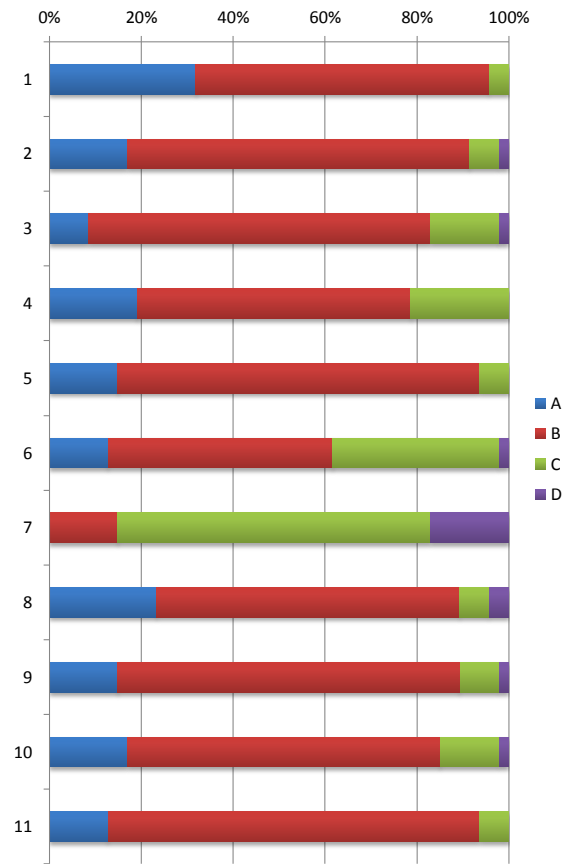


## 平成28年度 学校自己評価アンケート集計結果（47名）

基準:「A よく当てはまる」「B やや当てはまる」「C あまり当てはまらない」「D まったく当てはまらない」

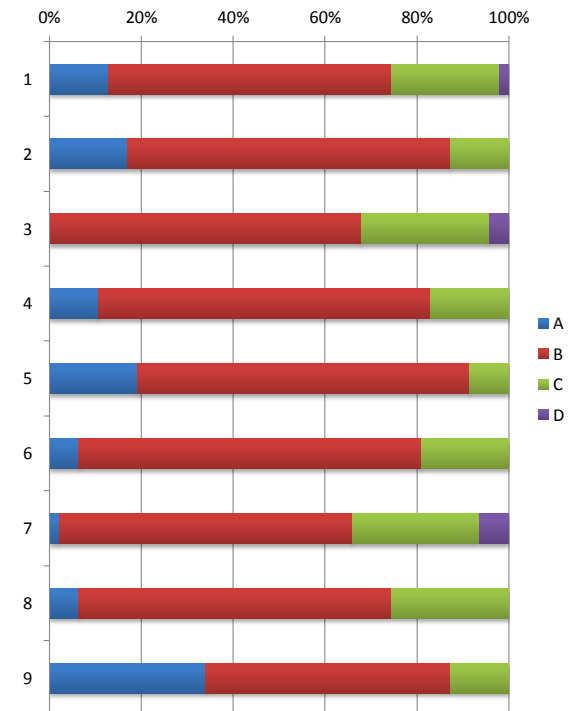
### I 学校経営

No	評価の観点	A	B	C	D
1	教育目標・重点事項達成に向け、教職員全員が具体的な行動目標を立てて実践している。	31.9%	63.8%	4.3%	0.0%
2	中間反省での検討事項や教員の意見が反映され、諸課題に対応できる組織運営になっている。	17.0%	74.5%	6.4%	2.1%
3	校務の分掌にあつては、適切な配置がなされ、意欲的に業務を推進できている。	8.5%	74.5%	14.9%	2.1%
4	職員会議や各種会議が民主的に行われ、かつ適切な意見交換の場となっている。	19.1%	59.6%	21.3%	0.0%
5	分掌間、学年間の連携と協力体制が図られ、機能的に校務処理がなされている。	14.9%	78.7%	6.4%	0.0%
6	校内の各種研修等が計画的・組織的に運営され、教育実践に生かされている。	12.8%	48.9%	36.2%	2.1%
7	日課や週日程の調和が取れ、ゆとりある学校運営がなされている。	0.0%	14.9%	68.1%	17.0%
8	養護教諭や校医との連携が図られ、教職員のメンタルヘルスに適切な対応がなされている。	23.4%	66.0%	6.4%	4.3%
9	危機管理の整備や安全指導・安全管理の徹底が図られている。	14.9%	74.5%	8.5%	2.1%
10	地域・関係機関との情報交換や生徒の地域活動への参加等、地域との連携が図られている。	17.0%	68.1%	12.8%	2.1%
11	学校評議員会・学校関係者評価委員会が効果的に運営され、学校経営に生かされている。	12.8%	80.9%	6.4%	0.0%



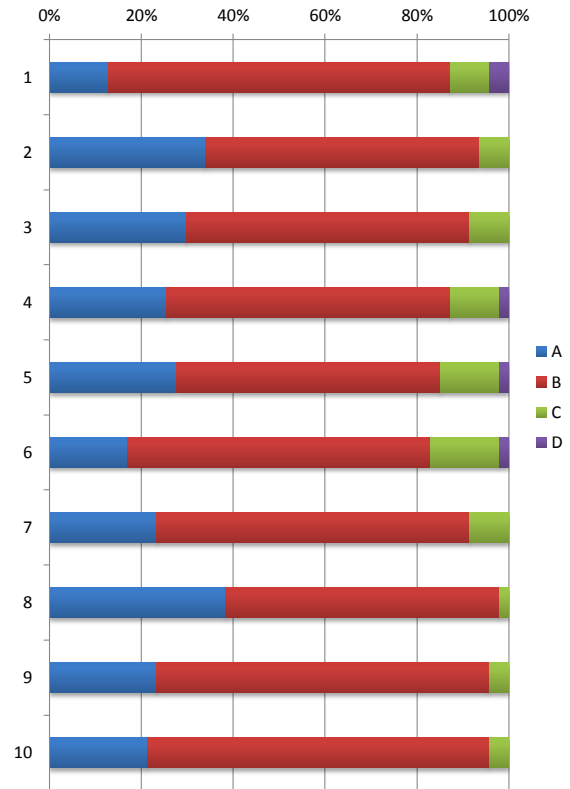
### II 教育課程・学習指導

No	評価の観点	A	B	C	D
1	教育目標や重点目標の達成を目指し、バランスの良い教育課程を作成し実践している。	12.8%	61.7%	23.4%	2.1%
2	学校の特色を考慮し、生徒の能力や適性・進路目標に対応できる教育課程になっている。	17.0%	70.2%	12.8%	0.0%
3	教科・科目の単位数や時数の配当等が適切に行われている。	0.0%	68.1%	27.7%	4.3%
4	教育課程改善のための検討が組織的・機能的に行われている。	10.6%	72.3%	17.0%	0.0%
5	学習指導目標が明確化され、計画的に実施されている。	19.1%	72.3%	8.5%	0.0%
6	校内で指導法の研究が随時行われ、授業の改善によって生徒の主体的に学ぶ意欲を喚起している。	6.4%	74.5%	19.1%	0.0%
7	課題等の分量は適切であり、家庭学習の習慣化に役立っている。	2.1%	63.8%	27.7%	6.4%
8	外部の研究会や先進校視察などによって意欲的に指導法の研修が行われている。	6.4%	68.1%	25.5%	0.0%
9	個別指導等が積極的に行われ、生徒の学習意欲の向上に資している。	34.0%	53.2%	12.8%	0.0%



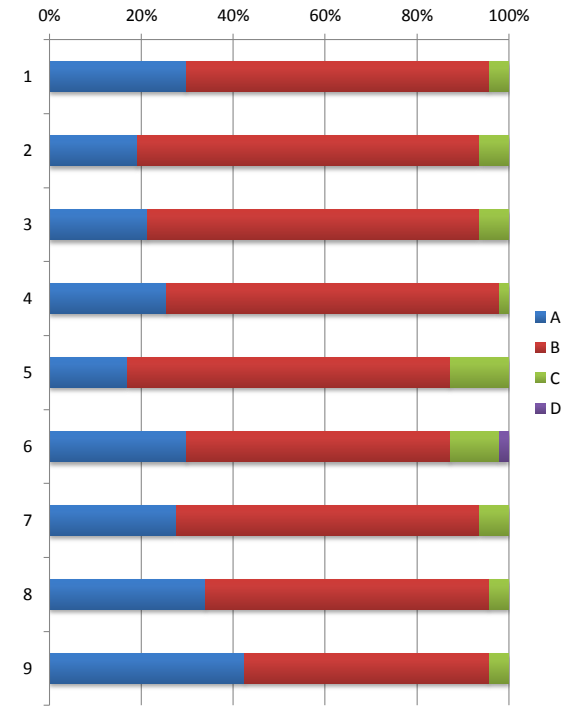
### Ⅲ 生徒指導・保健指導

No	評価の観点	A	B	C	D
1	全職員の共通理解のもと、計画的に生徒指導が行われている。	12.8%	74.5%	8.5%	4.3%
2	生徒が主体的・民民的に活動できるように校友会指導がなされている。	34.0%	59.6%	6.4%	0.0%
3	生徒が達成感・成就感が持てるような部活動指導が行われている。	29.8%	61.7%	8.5%	0.0%
4	行事等は評価と反省が行われ、次年度に反映させようとしている。	25.5%	61.7%	10.6%	2.1%
5	社会性の育成のために、社会体験やボランティア活動への参加を奨励している。	27.7%	57.4%	12.8%	2.1%
6	家庭や地域との連携のもと、効果的な生徒指導がなされている。	17.0%	66.0%	14.9%	2.1%
7	「いじめ」や「体罰」の未然防止に努めた適切な対応がなされている。	23.4%	68.1%	8.5%	0.0%
8	健康に関する情報提供や健康観察が適切に行われている。	38.3%	59.6%	2.1%	0.0%
9	清掃活動や環境美化活動がしっかり行われている。	23.4%	72.3%	4.3%	0.0%
10	健康・安全管理の徹底が図られ、適切に対処されている。	21.3%	74.5%	4.3%	0.0%



### Ⅳ 進路指導・読書指導

No	評価の観点	A	B	C	D
1	個に応じた相談活動が行われ、目的意識を確立させることができる。	29.8%	66.0%	4.3%	0.0%
2	生徒・保護者に対して適切な進路情報が提供され、有効に活用されている。	19.1%	74.5%	6.4%	0.0%
3	学年・教科との連携のもと、3年間を見通した進路指導体制ができています。	21.3%	72.3%	6.4%	0.0%
4	進路計画のもと、諸行事が計画的に実施されている。	25.5%	72.3%	2.1%	0.0%
5	学年と教科との連携を深めた学習指導や進路目標達成の対策ができています。	17.0%	70.2%	12.8%	0.0%
6	大学の公開講座やオープンキャンパスへの参加を促すなど、高大の連携が適切に行われている。	29.8%	57.4%	10.6%	2.1%
7	良書の選定や図書館だより等の情報提供をとおして、有意義な読書習慣の定着に努めている。	27.7%	66.0%	6.4%	0.0%
8	校外での研修を深めながら、図書委員会の活性化が図られている。	34.0%	61.7%	4.3%	0.0%
9	読書感想文や小論文コンクールへの応募等に積極的に取り組んでいる。	42.6%	53.2%	4.3%	0.0%



### Ⅴ 総務・その他

No	評価の観点	A	B	C	D
1	校舎の安全点検が計画的に行われ、教育環境が整備されている。	27.7%	68.1%	4.3%	0.0%
2	PTA・後援会・同窓会等と密接な連携がなされ、円滑に運営されている。	31.9%	68.1%	0.0%	0.0%
3	防災訓練や安全教育が計画的に行われている。	23.4%	70.2%	6.4%	0.0%

